



上田図書館倶楽部だより

令和6年  
10・11・  
12月号

発行：NPO 法人上田図書館倶楽部  
https://ueda.zuku.jp/  
0268-25-3115



私たちは上田情報ライブラリーを拠点として  
図書館と市民との協働により  
”市民参加による幅広い図書館サービス”を  
実現するために様々な活動をしています

イベントの申込み・問合せは上田情報ライブラリーへ 0268-29-0210

# イベントのおしらせ

## 繭につつまれて コカリナコンサート

日時：11月16日（土）

18時45分～20時

出演：れんげ畑

演奏曲：季節の曲・いづみたく  
メドレー・また君に恋してる

料金：1000円

（当日1200円）

高校生以下無料

定員：60人（先着順）

申込：10月24日（木）より受付



## 大人が児童文学を 楽しむ朗読会

日時：12月14日（土）

18時45分～20時

出演：伊藤博敏

作品：『返信』高田郁作、『月夜のでん  
しんぼしら』宮沢賢治作、『タンカバイ』

沢村貞子作

料金：1000円（当日1200円）

高校生以下無料

定員：60人（先着順）

申込：11月22日（金）より受付



## 初心者の方向け ZOOM 講座

日時：11月14日（金）・22日（金）

いずれも13時30分～15時

内容：14日は上田情報ライブラリーのセミナールームで、講義と演習により基本を学び、22日は参加者のご自宅からミーティングに参加してみます。

料金：200円

（テキスト代として）

定員：10人

両日参加できる方

申込：9月27日（金）より受付

上田情報ライブラリー  
上田図書館倶楽部  
20周年記念朗読会  
3回目

## 世界文学としての 源氏物語

日時：10月19日（土）

13時30分～15時

内容：青木裕子さんによる  
源氏物語（アーサー・ウェ

イリー版）の朗読

料金：1000円

3回通して申し込みをして

ある場合は無料

定員：60人（先着順）



## おはなしの会

日時：11月9日（土）

11時から

料金 申込：不要

## イベントレポート

7月13日(土)

### サマーナイトコンサート

汐入規予さんのアコーディオン、相良博さんのギター、山田和矢さんのドラムスの演奏と、リズムワークショップでお楽しみいただきました。汐入さんの歌声をお届けすることができない状況でしたが、トークとアコーディオン演奏は歌声とは違った魅力があり、リズムワークショップも新鮮で和やかな楽しい演奏会になりました。

参加者からは「汐入さんのトークを中心に3人の方のプロの楽器を堪能出来て素晴らしいかったです」「良いコンサートでした。リズム遊びも楽しかったです」といった感想がきかれました。



8月24日(土)

### 夕涼みコンサート

夏の繭ホールでは初めての箏の演奏会。出演は三井由香さんと繭ホール初登場のチェロ奏者、外山賀野さんでした。三井さんの箏は新春コンサートの定番ですが、暑い夏にこそ夕涼みを兼ねてと和と洋の弦楽器の音色をお楽しみいただきました。

参加者からは次のような感想がきかれました。「チェロと箏のあまりない組合せがとても良かったです」「箏の高めの音とチェロの低い音、ぴったりでしたね。聞いていて心地良かったです」「曲内で主と伴奏が入れ替わり新鮮でした」



7月14日(日) 第6回  
9月15日(日) 第7回

### ビブリオバトル ライブラリー

おすすめの本を5分間で紹介しあうビブリオバトル。7月14日には6人、9月15日には4人が紹介した本のなかから、それぞれ『N』道尾秀介著、『ガザ日記』アーティフ・アブー・サイフ著が、読んでみたいチャンプ本に選ばれました。

7月6日(土)  
9月7日(土)

### おはなしの会

7月6日のテーマは、「みず!」。取り上げた本は『ぞうさんのさんぽ』(大型絵本)『じゃぶちをあげると』『ぬまのぬしからのてがみ』(紙芝居)『うみのいきもの』(紙芝居)『つかまえた』で、参加者は子ども7人、大人3人でした。紙芝居を2つ続けましたが、2番目は参加型でしたので、飽きることなく見てもらえました。

9月7日のテーマは「9月の記念日」。読んだのは、『ぼくのかわいくないいもうと』『いろいろバス』(大型絵本)『ちいさなくし』『あっ!じしん』『こびとのくつや』(紙芝居)で、参加者は子ども6人大人7人。1日は防災の日、2日は靴の日、4日は櫛の日、6日は妹の日、20日はバスの日、とあまり知られてない記念日を取り上げたので、大人の方も興味をもってくれたようでした。また、子ども連れではない大人のみで参加してくれた方もいました。

8月17日(土)

上田情報ライブラリー

上田図書館倶楽部  
20周年記念朗読会

### 世界文学としての 源氏物語 2回目

今回は、須磨明石、その後の都での様子など、源氏の紫の上への思いが書かれた部分を中心に朗読でした。

参加者からは次のような感想がきかれました。

「ウェイリー訳は言葉は独特ですが、登場人物の心情がそのまま伝わってくるようでした」「敷居の高い古典文学も肩が凝らずに聞くことができました」「青木さんの朗読は、言葉の一つ一つが緊張感に満たされていて言葉に命が宿っている感じがしました」「時々入る英語が興味深かったです」「再和訳するとこんなにもくだけた文になるのか、朗読の美しい声でとても分かり易い感じがしました」「物語の映像を思い浮かべながら楽しく聞くことができました。」

## 図書修理とブックカー貼り

図書館から借りた本を破ってしまった  
どうしよう？  
とりあえずセロテープで修理して  
返しておこうかな。

これって、正解？  
いいえ、セロテープは困ります。  
では、どうやって返したらいいので  
しょうか。

図書館倶楽部では、図書館からの委託を受けて会員2名が図書修理やブックカー貼りをしていきます。

借りた本に破損があったり破損させてしまった時は、返却時に申し出てください。

破いてしまっても、セロハンテープを貼るのは絶対に止めてほしいです。修理の中でも特に困るのはセロハンテープなんです。子供が絵本を破ってしまつたものを、親御さんがテープを貼って直してしまうのではありません。早いうちならまだ剥がしやすいのですが、年月が経つてしまつと変質し、剥がしにくい上にベタベタが残ったり、絵柄

と一緒に剥がれたり、貼られた箇所が黄色く変色してしまつて非常に厄介です。セロテープを剥がす時は「怖い、怖い！」と思わず声が出てしまいません。なんとかセロテープ

を剥がした後は、修理専用のテープを貼つたり、のりしろが少しでもあればボンドで修理したりします。

破損した蔵書の修理を始めた当初に基本的なやりかたは教わりましたが、本の壊れ方は様々で無く、破れたり、ページが取れたり、本のノドが割れたり等多岐に渡り、接着剤やテープだけでなく、時にノコギリやカナヅチを使うこともあり、修理方法を模索しながら行つていきます。人気のある本は以前修理したものが再び修理に来ることもよくあります。始めた頃に不慣れた修理を行い、そのせいで壊れた本もあり、自分の未熟さを

反省し、もっと技術を磨かねば、と思います。食べ物などのシミもよくありますが、落とすことができません。飲食しながら本を読む時は汚さないように注意してほしいものです。

壊れた本の中には、製本方法に問題があるのでは？と感じることもあり、出版社に文句を言いたくなることもあります。

どんなに丁寧に修理しても元通りのきれいな姿には戻せません。図書館の本は大事に扱つてほしいと願います。

次に、ブックカー貼りとは新たに図書館の蔵書となる本に、保護のためのビニールのカバーを貼る仕事です。作業をするうえで気を付けるのは、空気が入らないようにブックカー用紙をピンと張り、背の部分がたるまないように引っ張りながら貼ることです。また、薄い表紙やカバーのみに貼る場合は、ゆがみ易いので、工夫して気をつけています。

## 情報活用サポーター

こんなお困りはありませんか？

- ・ズームをホストとして使う方法を知りたい。
- ・パソコンで作つたファイルがOneDriveに自動的に保存されないようにしたい。
- ・データベースの検索方法を知りたい。
- ・ウェブサイトに登録したデータを削除してしまった、復元したい。
- ・Lineに送られたPDFをパソコンに移して印刷したい。
- ・2段階認証を求められたがどうすればよいか。
- ・一太郎で作成した文章をパワーポイントに貼り付けたい
- ・自治会の議事録の効率のよい保存方法を知りたい。

上田情報ライブラリーでは、毎月8回2時間、図書館倶楽部のサポーターが待機して、市民の皆様の情報活用についてのご相談に応じています。予約不要、無料ですので気軽にご利用ください。

パソコン操作やインターネット・データベースの使い方などを個別にサポートします。  
 予約不要、無料です。詳しくは上田情報ライブラリーへお問い合わせください。

情報活用サポート

25	21	20	18	13	11	9	4	2	12	時	29	27	25	20	16	13	11	11	30	26	25	23	18	11	9	2	10	
日	日	日	日	日	日	日	日	日	月	時	日	日	日	日	日	日	日	月	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
水	土	土	金	水	金	水	月	水	月	時	金	水	月	水	土	水	月	月	水	土	金	水	金	金	水	水	水	月
10	13	13	10	13	10	13	10	13	10	13	13	10	13	10	13	10	10	10	10	13	13	13	10	13	13	10	10	10
時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時
12	15	15	12	15	12	15	12	15	12	15	15	12	15	12	15	12	12	12	12	15	15	15	12	15	15	12	12	12
時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時



コラム

上田郷友会月報を読む 其の九

大変だった郵便局  
 最近利用の減っている郵便局ですが、上田郷友会月報明治35年の9月号には「上田郵便局の一日」と題した文章があります。「何が多忙しいって郵便局ほど多忙しい役所は無からう」と早朝から夜までの、鐘が鳴り響く慌ただしい一日の様子が描かれています。他にも大正5年10月号「郵便受口の珍談」では郵便局員から聞いた奇聞珍談として「一寸気の利いた男が七、八歳の男の子を伴れてやって来

た。切手でも買いに来たのかと思つたら、此の子は女房の先夫との間に出来た子で、先夫のところへ帰したので小包で送り届けていただくことはできません。しょうか、と窓口で尋ねた。「あの男は一通の封書を窓口に出し、宛先は遠くないので郵税を五厘ほど負けて二銭五厘にして下さいと言つた」という話も載っています。  
 小包で送られそうになった男の子は、その後どうなったか分かりませんが、幸せであったことを願わずにはいられません。

上田図書館倶楽部  
 イベントカレンダー  
 令和6年10月～12月

毎週 (火) 上田情報ライブラリー休館日
10/4 (金) 上田情報ライブラリー休館日
10/13 (日) 絵本講座
10/16 (水) 上田情報ライブラリー休館日
10/19 (土) 「源氏物語」朗読会 3回目
11/1 (金) 上田情報ライブラリー休館日
11/9 (土) おはなしの会
11/10 (日) 絵本講座
11/6 (水)～8(金) 上田情報ライブラリー休館日
11/15 (金) zoom 講座①
11/16 (土) コカリナコンサート
11/22 (金) zoom 講座②
12/6 (金) 上田情報ライブラリー休館日
12/8 (日) 絵本講座
12/14 (土) 大人が児童文学を楽しむ朗読会
12/28 (土) ～1/4 (土) 上田情報ライブラリー休館日

★図書館倶楽部会員

募集中 ★★★★★

ご一緒に図書館をよりよい場所にしていきましょう。

会費：3,000円/年  
 お問い合わせは  
 倶楽部事務局  
 0268-25-3115  
 info@zuku.jp

上田図書館倶楽部だより  
 とく 第七五号  
 発行日…令和六年十月一日  
 発行…NPO法人上田図書館倶楽部  
 住所…三八六〇〇二五  
 上田市天神一八一  
 上田情報ライブラリー内  
 電話/FAX  
 〇二六八一二五―三二一五



編集後記  
 過日、上田市にあるワイン用のブドウ畑を訪れました。青空にぽっかり浮かんだ白雲、その下のブドウ畑にはたわわに実ったブドウ。秋の訪れを感じました。